

第Ⅱ章 防災教育に係る指導内容及び指導上の留意点

第3節 授業実践例（学びをつなげる）～総合的な探究の時間～

【探究テーマ】SDGs(持続可能な開発目標)を「自分ごと化」して身のまわりでできないか考えてみよう
～SDGsの視点から防災を考える～

【目標】各教科・科目等で学習した内容(おもに1年次)をもとに、SDGsを「自分ごと化」して主体的に捉え、グループでテーマを設定し、探究活動を通して自己と一体的な課題を自ら発見・解決していく資質・能力を養い、他者との関わりを尊重し、社会に貢献できる人材を育成する。

【実施学年】2学年

【評価の観点の趣旨】 a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
・各教科・科目等で学習した防災に関する知識・技能を身に付けているとともに、探究課題の解決に向けた様々な手法や必要な情報を収集・整理する技能を身に付けている。	・SDGsのゴールに向けた諸課題から防災に関する問い(課題)を設定し、多角的・多面的な視点や考え方を用いて分析し、その結果を論理的に表現している。	・探究活動に主体的・協働的に取り組むとともに、自己と社会とのつながりを意識した上で、「災害に強いまちづくり」実現に向け社会貢献する意欲と態度を身に付けている。

【単元(内容のまとめ)の年間指導計画】 a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

時	指導事項	評価の観点			おもな学習活動	評価規準
		a	b	c		
1～17	課題の設定	○	○	○	・1年で学習した防災に対する知識や技能を基に防災に関する問い(課題)設定を行う。 ・情報収集に向けた注意点を理解する。(著作権等)	a 探究学習に必要な知識・技能を身に付けている。 b 多面的・多角的な視点で問いを設定している。 c 課題設定に主体的・協働的に取り組んでいる。
18～23	探究活動Ⅰ(情報収集)	○	○	○	・探究活動計画表に基づき、各グループで調査活動(書籍渉猟・フィールドワーク等)を行う。 ・インターネット等のデータの妥当性に注意する。	a 探究課題に向けた情報を多面的視点から収集する技能を身に付けている。 b 収集したデータの妥当性を判断できる。 c 情報収集に主体的・協働的に取り組んでいる。
24～30	探究活動Ⅱ(整理・分析)	○	○	○	・調査結果を整理・分析し、問いに対する考察を行う。 ・中間発表会での講評を踏まえ、最終発表への改善を図る。	a 収集した情報等を目的に応じて整理・分析する知識・技能を身に付けている。 b 整理・分析結果を正確に判断・考察している。 c 主体的・意欲的に発表準備に取り組んでいる。
31～35	まとめ・表現		○	○	・クラス内発表会を行い、全体発表に向けた修正等を行う。	b 探究結果をわかりやすく的確に伝える表現力を身に付けている。

				<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々や学校運営協議会の方を招き、全体発表会を行う。 ・探究学習の振り返りを行う。 	<p>c 探究のまとめや発表に対して主体的・協働的に取り組み、今後の行動につなげようとしている。</p>
--	--	--	--	---	--

【参考】ICT 機器 (Google ドライブ) を使ったハンドブックの作成方法と作成例

次のページ以降に掲載されている「ハンドブック」は、Google ドライブに入れて、各学校で自由に編集して活用することができます。防災に関して授業やLHRその他自分で得た知識や情報を書き込んでおくことで、必要な時にどこでも活用できます。

□ Google ドキュメントの利用の仕方

1.特設 WEB サイトにアクセスする (G Suite アカウント以外ではアクセスできません)

<https://sites.google.com/gl.pen-kanagawa.ed.jp/dphandbook-test/>

2.WEB ページに記載されているワークシートを開く

- ・ワークシートは Google ドキュメント方式で作成されています
- ・共有設定は「閲覧のみ」となっています

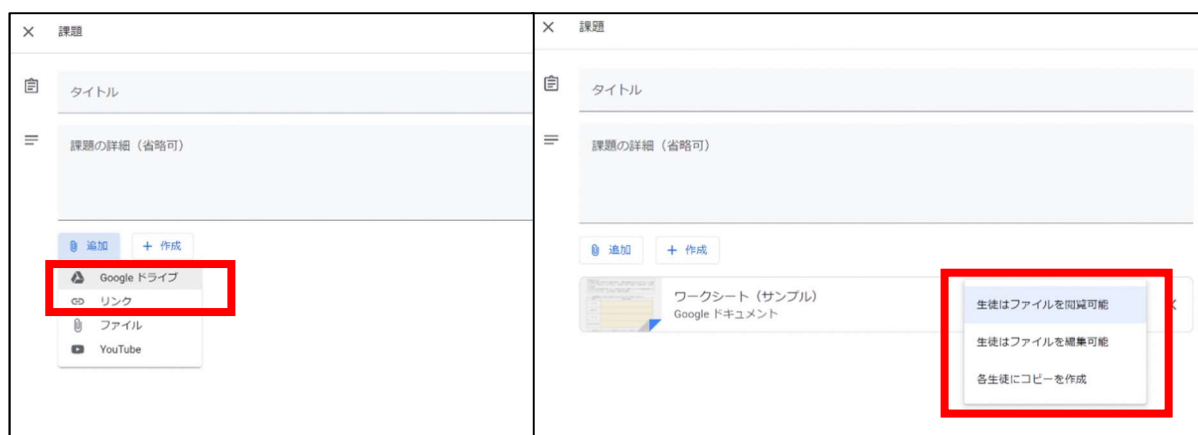
3.ワークシートを開いた状態から、「ファイル」→「コピーを作成」で、各自の Google ドライブに保存

- ・この段階から「編集可」となります。各校に合わせて改変を行うことが可能です。

4.Google Classroom 等で生徒に配付し、ワークを行う。

- ・Classroom では、「授業」→「+作成」→「課題」でワークシートを追加。
- ・生徒が個々にワークを行う場合→「各生徒にコピーを作成」
- ・グループワーク等で共通のシートに記入する場合→「生徒はファイルを編集可能」

説明用スクリーンショットのサンプル



WEB サイトはサンプル程度の完成度です。
 今後充実させていき、Google Classroom についての解説等を加えることも計画しています。
 WEB サイトは神奈川県教育委員会の G Suite アカウント以外からはアクセスできない設定に
 してあります。(不必要なら制限解除外も可)

探究学習用 風水害について知る・備える・行動するためのハンドブック

風水害から自分自身を、家族を、地域を守るために



Google ドキュメント版では各所の【リンク】を押すことで関連資料を開くことができます

令和3年〇月 神奈川県立〇〇高等学校



神奈川県教育委員会

[CC BY-NC 4.0](https://creativecommons.org/licenses/by-nc/4.0/)

1. 自分の住んでいる地域の防災マップを確認しよう！

【リンク】[ハザードマップポータルサイト～身のまわりの災害リスクを調べる～](#)

- 台風・豪雨や局地的大雨、竜巻、雷などが発生した時、あなたが生活している地域や学校には、どのような災害が発生する恐れがありますか。

- 災害への備えとして、次のことは家族で決めてありますか。

・安否確認の方法は決まっていますか。

災害伝言ダイヤル SNS その他 ()

・家族が集まる場所は決めていますか。

一時避難場所または広域避難場所 収容避難場所 (避難所)

防災拠点 その他 ()

- 学校で被災した場合に、どのような行動をとることになっているかを家族に伝えていますか。

いる いない

- 地域で手助けが必要な人たちに対して、どのような支援をすればよいか考えよう。

・障がいのある方

・高齢者

・乳幼児

・妊産婦

・日本語の理解が十分でない外国の方

・傷病者

・その他 ()

2 警戒レベルについて確認しよう！

2019年5月29日より、大雨や土砂災害の危険について5段階の警戒レベルによる情報提供がはじまりました。警戒レベルは、災害の危険度についてわかりやすく情報提供するものです。安全な避難行動により命を守るため、警戒レベルについて確認しましょう。(神奈川県 HP より)



(画像は政府広報オンライン(内閣府)より、2021年2月現在)

【リンク】神奈川県 HP 「洪水や土砂災害に備えよう」

【リンク】政府広報オンライン「暮らしに役立つ情報」

- 2 -

3-1 各教科・科目で学習したことをまとめよう！【地理総合】

「我が国の風水害と防災」について学ぼう！

授業日：_____年__月__日

<世界と日本の気候の授業をとおして、次のことが理解できましたか>

1. 日本は世界有数の降水量が多い国である。それは何故ですか。

2. 第二次世界大戦後、日本では高度経済成長期に農村から都市への急激な人口流入がおり、都市化が進んだ。その結果、単なる自然環境だったはずの出来事が災害化する例も増えてきました。開発に伴う災害にはどのようなものがありますか。

3. 最近、台風や豪雨、局地的な大雨が毎年のように「これまでに経験したことのない」ものになっています。その原因は何ですか。

4. 風水害に対する防災・減災と復興への取組として重要な役割をはたすには、どのようなことが必要だと考えますか。

- 3 -

第Ⅱ章 防災教育に係る指導内容及び指導上の留意点

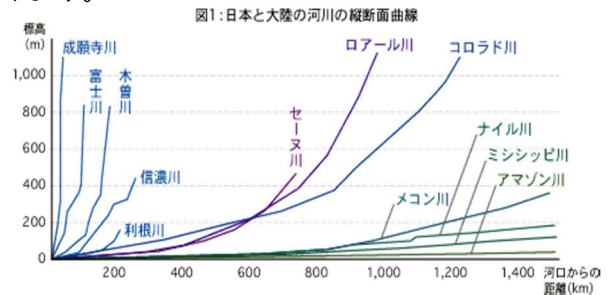
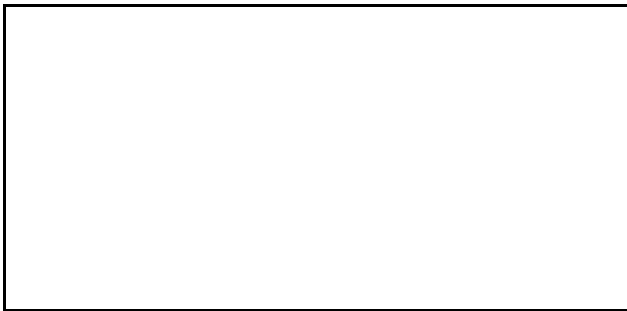
3-2 各教科・科目で学習したことをまとめよう！【科学と人間生活】

「我が国の風水害と防災」について学ぼう！

授業日： _____ 年 ____ 月 ____ 日

<世界と日本の河川を比較して、水害から日本を守る取組を考えよう>

1. 図1やリンクを見て、日本の河川の特徴を挙げてみよう。



[【リンク】 疏水名鑑「日本の河川の特異性」](#)

2. 日本では昔から「治山治水」というように、水害から社会を守ることの重要性が語られてきました。どのような対策が取られてきましたか。

3. 洪水ハザードマップから考えられる水害を防ぐために、どのような対策を取りますか。グループで対策を考えてみよう。

- 4 -

3-3 各教科・科目で学習したことをまとめよう！【家庭基礎】

「我が国の風水害と防災」について学ぼう！

授業日： _____ 年 ____ 月 ____ 日

1. 「家の中でできる対策」を挙げてみよう。

2. 「家庭での備蓄」について現在行っているものを挙げてみよう。

☆水は一人1日何リットル必要でしょうか。
 ☆ローリングストック法を実践していますか。
 (賞味期限が長めの備蓄食料品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足していく)

[【リンク】 一般財団法人 日本気象協会「トクする！防災」～ローリングストックについて](#)

◎チェックリストを活用して災害に備えて家族で話し合い、準備をしてみよう。

一人ひとつの避難バッグを用意し、すぐに持ち出せる場所に置いておくとよいですね。

貴重品	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 身分証明書(学生証やパスポートなど)
情報収集用品	<input type="checkbox"/> 携帯電話(充電器も) <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ(電池) <input type="checkbox"/> 家族の写真 <input type="checkbox"/> 家族との災害時取り決めメモ <input type="checkbox"/> 筆記用具
食料など	<input type="checkbox"/> 飲料水 <input type="checkbox"/> 非常食(できれば普段食べ慣れているものを準備すると良い)
便利品	<input type="checkbox"/> ヘルメット <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 笛やブザー <input type="checkbox"/> 万能ナイフ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 給水袋 <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> アルミ製保護シート <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> スリッパ <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> マッチかライター <input type="checkbox"/> 雨具(レインコート、長靴など) <input type="checkbox"/> 簡易トイレ
清潔、健康に関するもの	<input type="checkbox"/> 救急セット <input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 着替え(下着含む) <input type="checkbox"/> ウエットティッシュ <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 歯磨きセット
その他	

- 5 -

第Ⅱ章 防災教育に係る指導内容及び指導上の留意点

□ 地域防災訓練評価票

★ 今回の訓練の目標 自分の取組を書き出し、なりたい自分の考えを書き出してみよう。

★ 取組内容

★ 活動を通して、自分の取組について3段階で自己評価してみよう。

A：十分に当てはまる B：おおむね当てはまる C：当てはまらない

評価項目	評価		
事前に立てた目標は達成できた。	A	B	C
地域の防災活動に今までよりも関心が高まった。	A	B	C
地域の方々と交流を深めることができた。	A	B	C
活動に自分から進んで取り組むことができた。	A	B	C
自分に与えられた役割を果たすことができた。	A	B	C
実践に役立つスキルが身に付いた。	A	B	C

- 6 -

☆ 活動に参加して考えたことを書き出してみよう。

☆ 自己評価を生かして、今後の意気込みを書こう！

自分に何ができるかを考える習慣をもつことが大切です！

- 7 -